



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会

磐田地区安管協会の活動紹介

「交通死亡事故現場診断」を実施（令和4年9月中）

磐田地区安全運転管理協会は、地区内で発生した交通死亡事故の再発防止のため、この9月中に警察署の「死亡事故現場診断」に参加し、事故防止対策を協議しました。

【 磐 田 地 区 】

9月8日(木)、県警交通部及び磐田警察署の呼び掛けで、磐田市役所、県土木事務所、地域交通推進委員、地元自治会、交通安全協会磐田地区支部等交通関係団体とともに、磐田地区安全運転管理協会から事務局長が参加、合計24人により

8月19日(金)の夜間、磐田市高木地先の県道交差点で発生した交通死亡事故（普通乗用車同士の衝突事故、普通乗用車に乗車していた59歳女性が死亡）の事故現場診断を行いました。

この事故現場は、片側1車線の県道と脇道が斜めに交差する信号機のない交差点で、参加者による現場診断及び事故防止対策を協議した結果、

- 道路が斜めに交差して右左折の確認がしにくいため、明確に交差点を表示
- 交通取り締まり強化のほか、関係団体による交通安全教育・広報活動を実施

など、活発な意見が出されました。



上2枚【事故現場・現場診断の状況】



下1枚【事故防止対策協議の状況】